

広報

いまり

No. 430



お母さんと楽しいスケッチ

休暇センター文化福祉事業の親子スケッチ大会(11/19)

'89

12月

〈人口〉男28,989人 女32,327人 計61,316人(前月比+1)〈世帯数〉17,304世帯(11月1日現在)

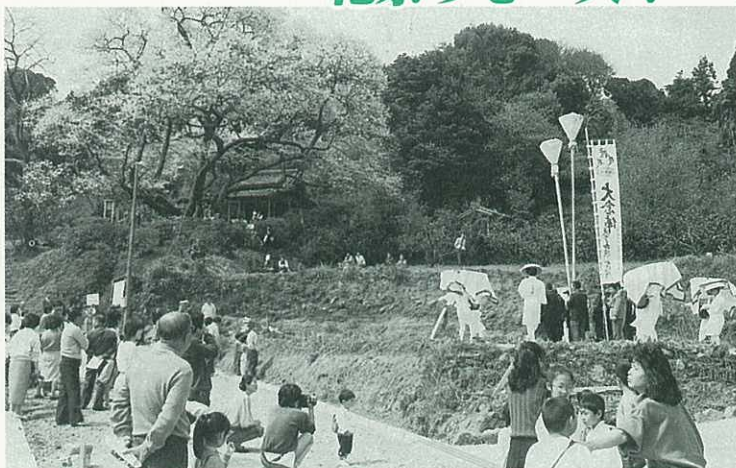


# わたしたち ことし がんばりました



この1年、広報取材でまちづくりやスポーツ、文化活動などに取り組む多くの人やグループに出会いました。生き生きと自信に満ちた活動は、私たちに明るい話題を提供してくれました。「この1年よくやったなー」、「来年はもう少し何とか…」という皆さんの頑張りぶりを再び取材しました。

## 花祭りを一大イベントにしたい



## 明星桜を育てる会



①会の若手メンバー(中央が山口会長)  
②昨年4月の花祭り

900年もの間咲き続ける明星桜(東山代町浦川内)のもとで、初めての花祭りが開かれたのは今年の4月。明星桜を育てる会(山口幸夫会長、100人)が、村おこしのシンボルにしようと開いたものです。

育てる会は、去年の春、浦川

内の若者12人で発足し、何とか地区の活性化をと願う若者のやる気が区民の心を動かして、いまではお年寄りまで入会しています。

「初めてのイベントで大変でしたが、区あげでの協力があったからできました。それに大念

佛を奉納された隣の脇野地区の協力もうれしいですね。周辺環境整備や桜の手入れにも力を入れ、いずれ前夜祭などをやり一大イベントにしたい。来春も必ず成功させますよ」と山口会長ら会を支える若者たちの心は、すでに春を迎えています。



## 縫製研修生の姚さん

# 伊万里の生活楽しいよ



中国・大連市と友好交流を進めている市の招きで、今年2月に来伊した縫製技術研修生の姚ようぎょうばい曉梅さん(27)は、研修委託先の(株)ベルベで元気に頑張っています。

「ベルベでは婦人服だけど、大連で紳士服を作っていたからそう難しいとは感じなかったよ。仕上げ、裁断なども勉強しています」と明るい表情です。

「姚さんは、とにかく頑張り屋でよくやっています」と佐護工場長の評価も上々。最初のころは、離れて暮らすご主人や長男の熊飛くん(2)を思い、何度もまくらをぬらしたそうですが、1年間の研修もあと3か月。「伊万里で学んだことを自分のものにして、大連では指導者になりたい。日本語の勉強も続けて、チャンスがあればまた日本に来るよ」と夢を大きくする姚さんです。

## 50をすぎて水泳に挑戦

徳永 愛子さん(山代町立岩、55)

7月の水泳教室を思い出しながら「やっと泳げるようになりました。もっと若かったら子どもたちといっしょに泳げたのに。そしたらどんなに楽しかったか」と話される徳永愛子さん。

泳げない婦人対象の水泳教室を市役所だよりで知り、友達を誘って参加。この年でちょっと恥ずかしかったけど、最後のチャンスと思いついたそうです。

「最初は怖かったけど、みんなといっしょだったのですぐ慣れました。体も自然に浮き、水中の石コロ拾いが楽しかった。みんなも泳げるようになり喜んでますよ」という徳永さんも変則ながら自由形で20分も泳げるようになりました。来年は、もっと長く泳げるようになりたいと張り切っています。年を気にせずチャレンジしてくださいね。期待しますよ。



○まず浮く練習から(中央こちら向きが徳永さん)

## 根づくアマチュア劇団



○桑原政光代表

### ○来春に向け立ちげいこ

昭和62年3月、8人で旗揚げしたアマチュア劇団「伊万里シアターくろねこかん」。現在、団員は13人。これまで定期公演4回、アトリエ公演1回を行い固定ファンを増やしてきました。

桑原政光代表(34)は、「けいこを見にきて励ましてくれたり、チケットを売ってもらったり、いろいろな人のバックアップに支えられてここまでやってきました」と周囲の人に感謝。今年10月公演の「ドリームエクスプレスAT」は、これまでの中でいちばんの作品という評判をとりました。

「来春には、都会に憧れる女主人公を描いた初めてのオリジナルを公演することになっています。また、人形劇でいろいろなところをまわり、多くの人にくろねこかんを知ってもらいたい」と、すでに来年に向けて動き始めています。





いまり善意通訳者の会  
(いまりSGG)  
会長 貞方 英嗣さん(37)

## 国際化のなかで活躍する 善意通訳者の会

いまり善意通訳者の会は、伊万里を外国人が安心してひとり歩きできるまちにしようと活動するボランティアの会です。昭和63年1月に17人で結成され、現在会員は45人です。

毎週英会話の勉強会を行ったり、伊万里の歴史や文化を学ぶ研修会を開くほか、外国人が参加する行事での通訳やホームステイの受け入れなど、幅広い活動を行っています。

貞方会長は「伊万里は素晴らしいところとお礼の手紙をもらったときがいちばん嬉しい。これからはセラミックバレー地域内の情報交換など、横の連携を深めていきたい」と意欲満々です。



◎善意通訳者の会が主催した第1回国際交流の夕べ

## 愛されるまちづくりを



◎パネルディスカッション伊万里再構築



伊万里商店街連合会  
まちづくり部会  
部会長  
廣瀬安太郎さん(37)

伊万里商店街連合会のまちづくり部会は、廣瀬さんを部会長として部会員10人で新しいまちづくりに取り組んでいます。

「商いのためのまちづくりも大事だけれど、市民のだから愛されるまちにするため、住んでいる人みんなで、真剣にまちづくりを考えていかなければならない時期にきていると思う。もう時間はないが、まず啓蒙、啓発活動を行い、自発的に考えてもらえるような土壌をつくっていききたい」と熱っぽく語り、「今年は、パネルディスカッション・伊万里再構築で耳のいたい話も多かったが、部会員が先頭に立ってやらなければならないという意識をもつことができた。悔いを残さないようにやるだけのことを精一杯やっていきたい」とまちづくりにかける決意を話してくれました。

## 弁天ママさん綱引きチーム

「気軽にできるスポーツをみんなでやろう」と、今年の7月にできたばかりの弁天綱引き愛好会(鈴木信夫監督、14人)は、若いママさんチームです。

「体力づくりに、ストレス解消にいいですよ。夫婦げんか(?)したあとなんかスカッとします」とみんな屈託がありません。練習は、ご主人を引っ張り出してのファミリームード。

大会出場はまだ3回だけですが、デビュー戦の県体では見事に4戦全敗。「くやしくて、くやしくて。とにかく1勝しよう」と、男子チームを相手に本気で練習を始めたそうです。練習の成果(?)か、いまり秋祭りで2勝、虹の松原カップ全九州大会で3勝と急上昇。「来年は、大きな大会で入賞だー」と大屋愛枝キャプテンを中心に氣勢を上げる元気印のママさんたちです。



◎県体4戦全敗をテコに急上昇。氣勢が上がるママさん



## トビーさん 焼き物に挑戦

今年の9月から英語指導助手として市内の各中学校で本場の英語を教えるアメリカのクレイグ・トビーさん(22)。英語を教えるかわら、伊万里の文化を学ぼうと東山代町里の技能開発センターで焼き物づくりに挑戦しました。

土こねから始めて、小皿と湯のみを作り、指導にあたった久保田末雄さん(有田町、41)は、「抜群のセンスをもっている」とほめています。トビーさんも「焼き物大好き。アメリカで絵はへただったけど、焼き物は少しできる。嬉しい」と満足そう。焼き上がった作品は、アメリカの友達にバースデイプレゼントとして贈ることにしています。

伊万里供日では伊万里太鼓や総踊りにも挑戦。伊万里に来ていちばん印象深かったというトンテントンなど、異国のお祭りを楽しみました。



イチゴハウス900坪と米4反を奥さんと2人でやっている岩崎さん。水田が区画整理にかかったのを機会に、49歳で会社勤めをやめて農業へ転職し、ハウスイチゴを始めました。今年が3回目の収穫です。

イチゴは全く初めてでしたが、市農協の熱心な指導で1年目はいい成績をあげ、「何もわからず、言われるままにやったのが良かったのでしょうか」と苦笑い。

いちばん気を使うのは害虫だそうで、生鮮食品のため実がなつてからは薬が使えないとのこと。

「米やみかんは質の時代に入っていますが、イチゴは今のところまだ収量の時代なので、これからは少し自分なりに工夫して、収量をあげていきたい」と明るく話されました。

## 古式にのっとり献上窯



鍋島藩窯秋まつり  
実行委員長  
川副秀樹さん(35)

恒例の鍋島藩窯秋まつりが11月1日～5日まで開かれ、今年は「献上窯たき」で話題を集めました。

窯元二世の若者たちが鍋島焼の伝統を再現した行事で、祭りのイメージアップを図ろうと同実行委員会が初めて企画したものです。

ろくろ回しからコマを応用した昔ながらの火おこし、登り窯での焼成など伝統を模した一連の「献上窯たき」。だれも知らないだけに古老に尋ねたり、文献を調べたりと苦労も多く、川副委員長は、「どこにでもある祭りやイベントにしたいくないし、観光地として注目されているだけに、ただ売るだけでなく山の歴史や伝統、文化を生かしたかった。これだけやれたのは、みんながまとまったこと、それに窯元の全面的なバックアップのおかげ」と感謝された。そして、伝統技術をしっかり守りながら、自分たちが存在したあかしとして新しい伝統を築きたいと意欲的でした。

## ハウスイチゴに専念して3年

岩崎 勝義さん(二里町福母、51)





# 市制施行35周年を祝う

伊万里市制施行35周年記念式典が11月12日、秋晴れのなか市民会館で開かれました。

式典には市政功労者や感謝状、善行賞を贈られる受賞者をはじめ、山下徳夫代議士、井本副知事などの来賓や市民約700人が出席、市制35周年を祝いました。

また、式典終了後、交響詩伊万里の発表会や郷土出身の音楽家による独唱、さらに交響詩伊万里の作曲者 團 伊玖磨さんと作詩者で伊万里市出身の片岡繁男さんの記念講演が行われ、式典に花を添えました。



## 時代の潮流に先がける新しい息吹き

竹内市長は、長年特別職や市議会議員の要職にあり、または教育、文化、産業、建設、社会福祉などの分野で顕著な功績のあった市政功労者や、感謝状、善行賞の受賞者の功績を高かったと、昭和59年の30周年からの5年間は、時代の潮流に先がける新しい芽が吹き出し、全国3,245市町村の先頭集団への手がかりを得るに至りました。

情報化時代に対するテレトピアの指定、国際化に向けては国際観光モデル地区指定や国際交流のまちづくり推進モデル都市の指定を受け、高速交通時代への対応としては農道離着陸場や伊万里湾大橋の建設が国から認可されました。市制40周年にはさらに見違えるような進展をとげていることを確信します」と力強い式辞を述べました。



◎ 交響詩伊万里の作曲者團伊玖磨さんの「知性と感性」をテーマとした講演。この後、片岡繁男さんも講演を行いました。



◎ 伊万里市出身の音楽家川内道子さんの独唱

◎ 伊万里市出身の音楽家田中智子さんの独唱



◎ ピアノ伴奏はすべて徳田千佳子さん



◎ 交響詩伊万里を歌う会は夏から練習を重ね、見事なコーラスを披露



# 市政功労者を表彰

記念式典では、竹内市長が、これまで市政に功労のあった61人と5団体を表彰しました。また、善意のまちづくりに尽くされた4団体に感謝状を、1個人、4団体に善行賞をそれぞれ贈呈しました。

表彰された人は、次のとおりです(敬称略)



## 〈市政に

### 功労のあった人〉

#### ・特別職 (満8年以上)

- 前山 俊夫 (木須町、72)
- 早田 善信 (福岡市、66)

#### ・市議会議員 (満12年以上)

- 芳野 文彦 (大川町、64)
- 江頭 橘次 (山代町、58)
- 野口 義一 (波多津町、68)
- 草野 正三 (東山代町、65)
- 田中 静男 (波多津町、63)
- 松尾 保 (松浦町、59)
- 原 一雄 (大川内町、54)
- 西田 岩男 (二里町、68)
- 那須 久 (黒川町、74)
- 川内 武美 (大川内町、71)
- 大原 巖 (黒川町、51)

#### ・教育文化関係

- 田中 一照 (新天町、62)
- 吉永源三郎 (二里町、66)
- 田中 義郎 (伊万里町、70)
- 木下 雅輔 (大川町、79)
- 馬場安兵衛 (山代町、66)
- 藤川 正太 (山代町、67)
- 梶山 胡蝶 (立花町、64)
- 吉永 公也 (新天町、59)
- 田中 徳夫 (東山代町、54)
- 松尾竹次郎 (南波多町、64)

#### ・産業、建設関係

- 宮本 岩見 (大川町、77)
- 林 岩夫 (山代町、70)
- 久重路重五郎 (山代町、69)
- 田中 正爾 (波多津町、69)
- 中島 乙松 (大坪町、72)
- 佐々木吉郎 (松浦町、62)
- 小松 敬 (松浦町、63)
- 瀬戸口 眞 (大川内町、65)
- 高庄 昇 (伊万里町、70)
- 河原 勘次 (二里町、80)
- 山口 長吉 (大川内町、78)
- 伊万里市農業協同組合施設胡瓜部会
- 伊万里市農業協同組合肥育牛部会
- 南波多農業協同組合和牛肥育部会
- 大川町農業協同組合肥育牛部会
- 伊万里クルマエビセンター

#### ・社会福祉関係

- 齋藤 勇 (伊万里町、64)
- 前田 卓也 (伊万里町、68)
- 川久保 正 (松島町、68)
- 光武 久太 (大川内町、72)
- 原口 健吾 (松浦町、71)
- 中島 虎作 (東山代町、78)
- 林 イエ子 (山代町、62)
- 中島 敬子 (山代町、71)
- 川久保勝念 (山代町、65)
- 古賀 誠六 (松浦町、62)
- 金子 國次 (山代町、56)

#### ・その他顕著な功労者

- 西 常男 (南波多町、62)
- 小杉 三男 (波多津町、60)
- 小宮 龍一 (東山代町、78)
- 多久島勝次 (東山代町、76)
- 前田 儀七 (二里町、72)
- 山口 頼朝 (黒川町、67)
- 黒木 キタ (松島町、75)
- 菅村 裕 (脇田町、73)
- 釘島 幾次 (瀬戸町、78)
- 大久保 嵐 (立花町、63)
- 井手口正己 (瀬戸町、69)
- 井手 實 (南波多町、79)
- 松尾 竹司 (松浦町、72)
- 宗 泉 (伊万里町、55)
- (故)二股 健 (大坪町、58)

#### ・多額寄付者

- (故)吉永タキ (伊万里町、87)

#### 〈感謝状を受けられた人〉

- 伊万里スポーツ少年団
- 伊万里海洋少年団
- 大川内山緑の少年団
- 伊万里中学校生徒会

#### 〈善行賞を受けられた人〉

- 北川 フサ (伊万里町、90)
- 伊万里西ローターアクトクラブ
- 伊万里信用金庫職員会
- 佐賀共栄銀行伊万里支店
- 大川町婦人会

### おめでとうございます

## 秋の叙勲

秋の叙勲が発表されました。県内からの受章者は38人で、伊万里市からは2人が受章されました。長年にわたって地道に業績を積み重ねてこられた人たちです。



勲五等  
双光旭日章  
西貫之さん  
(山代町楠久津, 71)

昭和23年から41年間、民生委員・児童委員として地域住民の相談相手となり、特に生活困窮者の自立更正に献身的な指導を続けられ、また保護司としても38年にわたり尽力されました。



勲六等  
単光旭日章  
高山由久夫さん  
(東山代町蒲川内, 80)

昭和38年以來、12年にわたり市議会議員として、住民福祉の向上につとめられ、特に産炭地域振興対策特別委員会委員長として産炭地振興に尽力され、地方自治の発展に貢献されました。

## 自治大臣感謝状 議員勤続35年



河村兼雄さん  
(山代町  
浦崎, 76)

市議会議員河村兼雄さんは、昭和26年4月、山代町議会議員に就任以來、35年8か月の長きにわたり、町議会、市議会議員として活躍され、この間市議会議長などの要職を歴任されました。

このたび、35年以上の永年勤続議員として自治大臣から感謝状が贈られました。

## 教育関係功労者 教育委員会表彰

伊万里市教育委員会は、11月10日、学校教育と社会教育のそれぞれの分野で長年にわたり貢献された5人と1団体を表彰しました。

表彰された人は、次のとおりです(敬称略)

- 学校教育関係
  - 松本 辰夫(二里町, 60)
  - 原口 辰巳(松浦町, 61)
  - 前田 敬樹(国見中, 15)
- 社会教育関係
  - 土井瑠璃子(松島町, 60)
  - 中島 忠昭(大坪町, 50)
  - 伊万里七洋会(全日本写真連盟伊万里支部)

## 新伊万里中学校の校名募集

学校規模の適正化を図るため現在の伊万里中学校が2つに分離され、新伊万里中学校が木須町馬伏に建設されています。開校は、平成3年4月の予定です。

市は、新伊万里中学校の校名を次の要領で募集しています。

- 応募資格 市内に居住する人
- 応募方法 官製はがきに校名

と校名のもつ意味、いわれを書いて、住所、氏名、年齢、職業を明記してください

- 応募締切 平成2年1月20日
- 応募先 市内立花台1-1-1 伊万里市教育委員会 総務課
- 採用発表 市議会議決後発表
- ※詳しいことは、市教委総務課まで(☎2111 内線456)

記とし、看板も逐次英文のものを設置している。

ハイテク化では、佐大の上原教授によるソーラボンドの実験がなされ、ノウハウの優れた内田鍛工や海洋開発技術研究所、リチルエンジニアリング、江藤造船などの進出があった。

高齢化に対しては、長期計画を策定して人材センター、生きがい対策、保健事業など万全を期している。

そのほか大型プロジェクトとしては、上水道第八次拡張事業や公共下水道事業、国営総合農地開発事業、海洋性レク基地、農道離着陸場、伊万里湾架橋などめぐる押しの状態である。

さらに景気が回復してきて国も地方も財源が伸び教育施設や道路その他の平常業務も大幅に進展している。

その上、伊万里津大橋の焼き物の大壺や表にとびだした美術館、伊万里牛、伊万里梨など施設やグルメに特色が出て、この五年間に伊万里の名声が急激に全国に浮揚した。

市制三十五周年は伊万里市にとって二十一世紀への幕開けである。

(竹内)



リズムダンスで体をほぐしましょう

# ヘルスパイオニアタウン事業 三世代健康づくり大会



市内各地区の食生活改善推進員が作った健康食品を試食する参加者(すこやか食卓コーナー)



第10回三世代健康づくり大会が11月19日、佐賀厚生年金休暇センターなどで開かれました。

開会式では、国民健康保険加入世帯の健康優良家庭として松尾敏春さん(脇田町脇田、62)ら311世帯の表彰などがありま

した。そのあと「21世紀にむけての健康づくり」のテーマで佐賀医科大学の只野壽太郎教授の講演や「わたしの健康」「すこやか食卓」などのコーナーが開設され、参加した1,200人の家族連れでにぎわいました。

# 文化祭

第28回伊万里市文化祭が、10月28日から市民会館など9会場で開かれました。文化連盟に加盟する35団体が華道展や写真展などの展示会と、演劇や観菊俳句大会などの発表会で、日ごろの成果を披露しました。



バレエ発表(松村バレエ教室)



写真展(七洋会、中央公民館)

今年(昭和五十九年)は市制施行三十五周年の記念の年で、去る十一月十二日の記念式典では、市政功労者に対する表彰状や感謝状の贈呈と、交響詩伊万里ができてちょうど十年になるので、作曲家團伊玖磨先生と作詩者片岡繁男先生の記念講演が行われた。

昭和五十九年の三十周年を終えてわずか五年の間に飛躍的進展を遂げ、時代のすう勢を先取りするに至った。

まず情報化時代に当たって昭和六十一年郵政省のテレトピア構想の指定を受け、その後ガスや水道の自動検針や独り暮らし老人のセキュリティシステム、マイタッチによる情報のキャッチなどが進み、大都市からの見送手を受けている。

国際化では、六十二年運輸省の国際観光モデル地区・六十二年自治省の国際交流のまちづくり推進モデル都市の指定をうけ、善意通訳者の会ができ、パンフレットを英文併







### ★わが家のPOPOPO★

黒川 隼人くん  
(1歳1か月)

卓郎・誠子さんの次男

ボクは洋介兄ちゃんよりたくましいと言われるけど、将来は2人で助け合ってお家の仕事をするんだ。ワンパクだけだよしくネ！(山代町楠久)

# ほほえみひろは

この広場はみなさんのページです。  
あなたの声をお寄せ下さい。

※申し込みを順次受け付けています。

## 消費者の目で 商店街をチェック

伊万里商工会議所(上瀧長久会長)は11月18と19日、消費者の目で商店街を観察する「我が街再発見(ウォッチングラリー)」事業を実施しました。

福岡の女子大生と市外の主婦、それに市内の年代別のグループで3人を1組として6班を編成し、駅通りから本町、銀天街、いすい通りの各商店街を観察。入りやすい店、入りにくい店、全体の印象、こんなものいらない、魅力ある商店街になるためにはなど7つの項目についてチェックを行いました。

い、魅力ある商店街になるためにはなど7つの項目についてチェックを行いました。

福岡から参加した中村学園短期大学2年生の落合美由紀さん(19)は、「福岡と比べて良いところは店の人が温かい感じがすることやゴミがなくて街がきれいなことなど。悪いところは照明が暗くて入りにくかったり、



◎本町商店街でチェックする中村学園短期大学のグループ

店頭に品物が並べてあり、入り口がすっきりしていない店がある」と感想を話してくれました。

商工会議所では、来年3月、商店経営者や従業員に対し今回の調査結果を報告し、街の魅力や問題点などについて話し合うことにしています。

## 郷土の文化財

### 江戸の集落 川内野遺跡



伊万里市教育委員会は、東山代町川内野で川内野遺跡の発掘調査を実施しました。

この遺跡は18世紀(江戸時代中ごろ)の集落跡とされます。遺物は国産陶磁器、輸入陶磁器(中国明代)土師質皿、石臼、土錘(魚網用のおもり)、煙管、古銭など多様な生活用品が出土しました。また、集落の一部の建物跡からは、面取りを施した直径約40<sup>センチ</sup>の柱が出土しました。この建物跡は一般の住居とは異なり、寺社にかかわる建物跡の可能性もあります。そのほかにも縄文式土器、石鎌、弥生式土器、勾玉、土師器などが出土しており、この地に古くから人が生活していたことがうかがえます。この集落で生活していた人々は現在の川内野に住む人たちの祖先だったのかもしれませんが。



## 青年会議所

# 佐大留学生と国際交流

11月5日、佐賀大学の留学生を招いて国際親善ソフト・トークが行われました。企画実施したのは、伊万里青年会議所国際交流委員会（今泉清美委員長）。

当日は、タイ、マレーシア、台湾、中国などからの留学生18人が来伊して、同会議所メンバーとソフトボール試合、座談会などで交流を深めました。

伊万里小学校でのソフト試合では、「ナイスプレー、ラッキーネ、満塁ヨ」などに加え母国語で盛んな声援が飛び交い、文字どおり「スポーツに



◎見事、引き分け試合。お互いの健闘をたたえて握手

国境はない」の交流ぶりでした。

今泉委員長は、「最初は弁論大会などを考えたが、もっと気軽に交流しようと、ソフトと座談会にしました。座談会は、いろんな意見が出て有意義でした。国際化時代の中で、これからも我々にできる交流事業に取り組んでいきたい」と話されました。



吉村 由起子さん(20)

松浦町藤川内(乙女座、A型)

休暇センターに勤務。いつも少し年上に見られますが、中味は二十よ！今のうちに何でもやりたい。来春はパソコンに挑戦します。スポーツは自信ないけど、剣道初段です(本当よ！)

母のようなステキな女性になりたいと話す由起子さんは、自分をガッチリ守ってくれる男性にめぐり会う日を夢んでいます。

## 四季の詩

黒川町塩屋 那須 由布

秋染むる色も形も絵となりて  
目を飲ばす青螺の山は

本町二丁目 田口 青子

古式なる火取り神事や窯の秋



## <同和教育No.63>

# 人権週間を迎えて

人類の汚点とも言える第2次世界大戦を痛烈に反省する中、昭和23年(1948年)12月10日、パリで開催された第3回国連総会で「人権に関する世界宣言」が採択されました。

人権宣言の歴史を調べると、その原型は非常に古く、日本の鎌倉時代、すでにイギリスでは国の憲法のバイブル(聖書)と称される大憲章なるものが出され(マグナカルタ、1215年)、その後権利章典やアメリカ諸州の憲法が制定されています。さらにフランスでは、1789年の革命で国民議会が決議した「人民と市民の権利宣言」で自由・平

等・博愛の建国精神を打ちたてました。

我が国では昭和22年5月3日、日本国憲法が施行され、新しい時代の人権尊重の基本が確立されました。

12月4日から10日まで人権週間です。この機会に身の回りや地域社会の中で人権を見直してみましよう。

- 差別意識、特に部落差別や人種差別の偏見をなくしましよう
- 障害者の社会参加に協力しましよう
- 高齢者や子どもの人権を考え、温かい対応を心がけましよう





◎関所前では、買い物の割引券となる通行手形を無料配布

# 鍋島藩窯秋まつり

## 来年も来てくださいネ

晩秋の装いがすすむ秘窯の里大川内山で、鍋島藩窯秋まつりが11月1日から5日間開かれました。

6回目を迎えた今年は、鍋島焼の伝統を再現した「献上たき」が初めて登場し一味違ったまつりとなり、過去最高の3万6000人の人出でにぎわいました。



### 雰囲気がいい

森下 和之さん(34)  
康子さん(31)  
尚昭くん(1)  
(糸島郡前原町浦志)

大阪から転勤して5年になります。焼き物は好きですが、大川内山は初めてです。山あいのまぢで、雰囲気がいいところですね。



◎「これとかしら、こんなのがほしかったのよ！」

### 第六回 文芸ポスト

大川内山の藩窯公園に設置されている文芸ポストが、開かれ、投票された。21点のうちから、短歌3点、俳句3点、歌作3点、選ばれました。市内の人の作品をあわせて6点と、東京や神奈川県外の人を占めています。



〈俳句〉(秀作)

唐臼の中に紅葉の吹き溜り  
紅葉つれる前山ほかし窓けむり

相知町 小松多津子

(佳作)

唐臼の時置き鳴りて散る紅葉  
春燈に下絵古びし御細工場

横浜市 岡安 靖子

秘技伝ふ古窯の里に芽木の雨

福岡市 平原智恵子

〈短歌〉(秀作)

砂利みちに混りし磁器のつややかな  
砂片を妻は布に包めり

東京都 島田 好衛

陶土搗く唐臼の音の間の遠く

北九州市 下野 恵助

秋風に揺れし稲穂の音に混じて

ひときわ清き色絵風鈴  
立花町 宮原 寛

(佳作)

山水の絵に似し里を守るごと  
肩寄せ合いし無縁陶工碑

波佐見町 福島由躬子

白きハマ踏みたる音とめおとしの  
鐘は気高く交い居ぬる

佐世保市 石人



# 西日本オリエンテーリング大会

平成元年12月1日発行



● トリムOのスタート

## オリエンテーリングとは

森の中を駆け巡るスポーツで、地図とコンパス（方位磁石）を頼りに、地図上に示されたポスト（地点）を通過し、目的地までのタイムを競う競技です。

体力とともに読図力、判断力が要求される知的スポーツで、スウェーデンが発祥地です。日本での歴史は浅く、昭和40年ごろから普及しています。

第14回西日本オリエンテーリング大会（兼佐賀県大会、日韓親善大会）が11月19日、松浦町を中心に開かれ、全国から参加した1,200人が、紅葉する美しい山野を駆け抜けました。

大会は、個人とトリムO（グループ）に分かれ、個人の部には、46クラスに640人が参加。道なき道に設けられた17コース（4.2～9.7km・8～16ポスト）を疾走し、体力と知力に挑戦しました。トリムOは、家族、小中学生、一般の4コース（4～5km・10ポスト）に560人が参加。松浦町の小中学生も全員参加し、初めての本格的なオリエンテーリングを楽しみました。スタートしたもののコンパスと地図の使い方がわからず、立往生するグループもありました。



● 山中に設けられたポストを通過



● ゴール目前。道なき道を駆け抜ける

## 黒川公民館で

# 太極拳教室

黒川公民館（小島睦老館長）で、10月から太極拳教室が開かれています。教室には現在16人が参加し、市職員の小島利津さん（36）の指導で、柔らかく、なめらかに連続する太極拳独特の動きをマスターしようと汗を流しています。

太極拳は、健康武術体操として中国全土に普及しているもので、去年の10月には大連市との友好交流事業の第一弾として指導者が伊万里市を訪れ、約1か月かけて市内全域で講習会が開催されました。けれども、去年は人が多くて動きがわかりにくいところがあったり、通訳をとうしての説明でしたが、今回は個人指導が受けられるとあって、覚え方もかなり早いようです。



黒川公民館では、来年計画されているスポーツレクリエーション大会での太極拳コンクールを目指し、来年3月まで行うことにしています。

希望者はだれでも参加できます。黒川公民館（☎0001）へ連絡してください。



## 「初売号」を臨時運行

# 初売り(1/2)は伊万里へどうぞ

JR、MR、西肥、昭和の各交通機関が、初売りにあわせて臨時便を運行します。

(主な停車時間)

〈有田方面から〉		〈松浦市方面から〉	
MR	西肥バス	MR	西肥バス
有田発	3:18 3:12	松浦発	3:08 2:58
金武	3:31 3:32	久原	3:28 3:23
伊万里着	3:40 3:40	伊万里着	3:40 3:40

〈三間坂方面から〉	〈福島・黒川方面から〉	〈唐津方面から〉			
西肥バス	西肥バス	JR			
三間坂駅前発	3:16	福島港発	3:05	唐津発	3:36
平尾	3:33	黒川	3:27	大川野	4:08
伊万里着	3:40	伊万里着	3:40	伊万里着	4:30
			(昭和バス)		
徳須志発	3:25	若木附防	3:30	立川上発	3:20
水留	3:38	川古	3:35	桃川	3:40
十三塚	3:50	桃川	3:47	古賀	3:55
伊万里着	4:00	伊万里着	4:00	伊万里着	4:00

## 市税納付にご協力を

市に納めていただく税金のうち、市県民税と固定資産税、国民健康保険税の3つの税金を、集合税として納付書を発行しています。納期は、第1期が7月から始まり翌年の2月まで8期に分けて納めるようになっています。

納期を経過した集合税や軽自動車税をまだ納めていない人は、12月28日(木)までに市の指定金融機関か市役所税務課で納めてください。

※市税の納付についての相談や問い合わせは、市税務課徴税対策室へご連絡ください。

(☎2111 内線243・235・236)

## ご利用ください 環衛公庫の融資

環境衛生金融公庫では、飲食、理容、旅館、クリーニングなどの環境衛生関係の人に、店の新増、改築や器具、備品の購入などに必要な設備資金や運転資金を、長期、低利で融資しています。詳しいことは、環境公庫業務部(☎03-582-5416)または県の環境衛生同業組合、環境衛生営業指導センターまで。

## 母子家庭などの 電話相談日開設

佐賀県は、母子家庭等(父子家庭、父母のない児童を含む)の生活基盤のより一層の安定を図るため、電話による母子家庭等相談日を開設しました。

- 相談日 日曜と祝祭日  
8時半～17時
- 会場 佐賀県母子福祉センター(佐賀市鬼丸町7～18)  
(☎0952-24-0064)

## 県営住宅入居者募集

- 募集団地 岩栗ヶ丘第三団地
- 募集戸数 2LDK 4戸
- 家賃  
1種 3万4,710円  
2種 2万4,850円

※詳しいことは、伊万里土木事務所管理課建築係(☎4151)へお尋ねください。

## 引揚者の皆さんへ通貨、証券などを返還

門司税関では、終戦当時の引揚者の方々へ通貨や証券などをお返ししています。

- 終戦後、外地から引き上げてこられた方が、上陸地の税関、海運局に預けられた通貨や証券など
- 外地の集結地において、総領事館などに預けられた証券などのうち、日本に送り返され

たもの  
※返還の申し出は、本人のほか、ご家族の方でもできます。

お心当たりの方は、門司税関か最寄りの税関へお尋ねください。

北九州市門司区西海岸一丁目

3-10

門司税関監視部統括監視官

(☎093-321-3031内線306・307)

## 身体障害者福祉週間

(12月9日～15日)





## 登録申請は1月中に

### 物品購入(修理)の指名業者

平成2年度の伊万里市の物品購入(修理)の入札(見積り)に参加を希望する人は、あらかじめ指名業者の登録が必要です。1月1日現在で1年以上同種の事業を営んでいる人で、希望者は次の要領で申請してください。

●受付場所 市役所財政課

- 受付期間 1月5日～31日
  - 提出書類 入札参加資格申請書、納税証明書ほか
- ※様式は、返信用封筒を同封のうえ、郵送で財政課財政係へ申し込むか、来庁ください。詳しいことは財政課へお尋ねください。
- (☎2111 内線433)

## 国際結婚 こんな点が変わります

国際結婚の場合、例えば離婚のときなど、これまで男性側の国の法律だけが適用されていたのが、法律の適用上でも男女平等に扱うことにしようと「法例」の一部が改正され、平成2年1月1日から施行されます。

**協議離婚が可能に** 外国人男性と日本人女性のカップルの場合、男性の本国法によっては離婚できないケースがありました。女性が日本に住所があれば協議離婚が認められます。

**親権者も平等に** 子の本国法が適用されるので、日本人の母親も親権者になれます。

**養子縁組はより簡単に** 養親、養子の本国法が複雑にからんでいましたが、養親の本国法に一本化され、わかりやすく、簡単になりました。

※詳しいことは、法務局伊万里支局(☎2492)か市民課記録管理係(☎2111 内線212)へ

## 国民金融公庫の 進学ローン

国民金融公庫は、高等学校や大学などに進学する子弟の家庭の経済的負担を軽減するため、進学に必要な資金を低利で融資する「国の進学ローン」を取り扱っています。

今春の融資額は、昨年の約3倍の850億円、利用者は10万人に達しました。どうぞご利用ください。

- 対象者 高校、大学などへの進学予定者と、その親族
  - 融資額 100万円以内
  - 利率 年6.2% (変更有り)
  - 融資期間 5年以内(据置期間1年以内を含む)
  - 資金使途 入学金、授業料、学校納付金、教科書代、下宿の敷金など入学時に必要な資金
  - 返済方法 元利均等月払い
  - 申込窓口 普通銀行、信用金庫、労働金庫、農協、漁協など
- ※詳しいことは、国民金融公庫佐賀支店へお尋ねください  
(☎0952-22-3341)

## 今月の市民相談

場所:市民相談室10時～15時

無料・秘密厳守

- 法律 7.21(木)
- 社会保険 1.8.15.22.(金)
- 交通事故 12.26(火)
- 行政 20(水)
- 人権 6(大川公) 13(水)
- 身障者 27(水)
- 青少年 28(木)
- 消費生活 4.11.18.25(月)
- 婦人就業 6.13.20.27(水)

## 12月の市民会館行事

- 6日(水) 14時 無料  
学力向上のための講演会
- 9日(土) 18時半 500円  
鹿島和夫講演会
- 10日(日) 13時40分 500円  
親子アニメ大会(富士映画)
- 25日(月) 9時 無料  
市教育研究大会(波多津中)



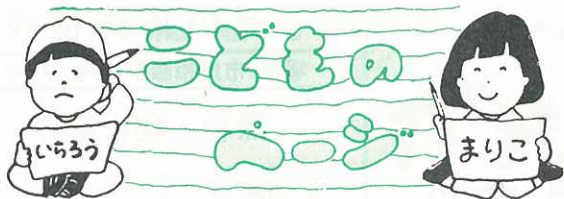
## 色えんぴつ

昭和に別れをつげた平成元年も、残すところあと1か月。市制35周年を迎えた伊万里市は次の40周年に向けて新たな歴史を築こうと、その一歩を踏みだしました。

大きな筋目となった今年は、皆さんにとってどんな1年でしたでしょうか。自分自身に、あるいは家族に新しい歴史がしっかりと記されたことでしょうか。

広報いまりは、これからも皆さんの日常生活に根ざした、さまざまな歴史を取材し、充実したものにしたいと思います。





小学生の部で最優秀に選ばれた森さん

## 子ども話し方大会

11月3日の文化の日、波多津中学校で第23回伊万里市子ども話し方大会が開かれました。

大会には市内の各小中学校から代表が出席し、550人の聴衆に力いっぱい自分の体験や考え

方を語りかけました。会場では、手話を交じえた発表やすばらしい体験発表に、涙がこぼれ落ちるお母さんの姿も見られました。

審査の結果、小学生の部では、裁縫を習ってぞうきん50枚を縫

いあげ、近くの老人施設などに贈って喜ばれ、自分も感激した体験を発表した森寿子さんが、中学生の部では、お父さんが転職して農業を始めたときの、家庭内での対話や悩みをつ

ぶさととらえた発表で岩永明美さんが最優秀賞に選ばれました。成績は次のとおりです。

〈小学生の部〉(以下敬称略)

- 最優秀賞 森 寿子(大坪小6)
- 優 秀 賞 中島さゆり(牧島小6)
- 優 良 賞 小田隆司(波多津東小6)
- ” 前田 恵(大川内小6)
- ” 川崎麻由子(松浦小6)

〈中学生の部〉

- 最優秀賞 岩永明美(国見中3)
- 優 秀 賞 小松美穂(松浦中3)
- 優 良 賞 古藤志保子(大川中3)
- ” 吉野靖子(黒川中3)
- ” 稲富知子(伊万里中3)



伊万里・西松浦地区の中学生による英語暗唱大会が11月17日、伊万里公民館で開かれ、11校から代表70人が勉強の成果を披露しました。

大会は、市の中学校英語研究部会(畠山孝郎会長、20人)の主催で毎年開かれているもので、上位入賞者が代表として県大会へ出場しています。

暗唱の正確さや発音、表情やポーズなどをポイントに、英語指導助手のトビーさんから5人で審査が行われました。審査の結果、「大へん勉強して実力が向上しています。差は紙一重のところでした。英語の発音は難しいので、いつも英語を口に出して練習するようにしてください」との審査の講評がありました。

県大会に出場する上位入賞者は、次のとおりです。

(敬称略)

- 1 年 前田陽平・太田由紀組(国見中)
- 2 年 金子 泉(波多津中) 梶原幸二(伊万里中)
- 3 年 百枝津久美(伊万里中) 田中大子(大川中)

## 中学生の英語暗唱大会

### ハイ、ケンジ、ハウアーユー



県大会出場の前列左から金子さん、百枝さん、田中さん、後列左から太田さん、前田くん、梶原くん